



ラポール 11

三重県倫友をお迎えして交流会&特別モーニングセミナーでの記念撮影

夢 かぎりなく



- 第1回MS委員会・MS進行研修会が開催されました。
- 三重県倫友との交流会と特別モーニングセミナーを開催！
- 平成24年度年次大会は盛会のうちに終了！
- 「秋の特別講演会」が盛会に開催されました！



宮城県倫理法人会 活動理念

- 一、倫理経営を通して活力ある企業を創る
- 一、倫理運動を通して明るく豊かな地域社会を創る
- 一、倫理活動を通して未来を担う新進気鋭の人材を創出する

ごあいさつ

「もう 11 月。今年、しなければならぬ事は・・・？」



宮城県倫理法人会 副会長 櫻井 忠男
(株式会社 志鷺 代表取締役社長)

いつの世も、またどんな世代の人も日にちの経過の早さに驚く時があります。今年には特に、3・11の大震災を体験しました。9400名の死者、2000名の行方不明者…とんでもない大災害が発生しました。未だに当時の話題に及ぶと堰を切ったように話しが盛り上がります。それだけ激しく、厳しいストレスを天から与えられました。正に、全国民に突き付けられた国難、ストレステストです。

この時代に生まれ、一般人よりも社会的影響力を持つ会社経営者として存在している私たちにとって、今この時、果たすべき役割は何なのでしょう…？

秋の夜長、読書に耽り(いや私は早朝読書でした…)思い巡らせている昨今、気付いたらもう11月です。もうそこに大晦日の足音が聞こえて来そうです。

果たす役割…その解答とも言うべき事柄が肌身離さず持ち歩く「万人幸福の葉」8条・明朗愛和、61p 2行目に、次のように書かれていました。

真に正しい事とは、まず己が救われ、それと一しょに人が救われることでなくてはならぬ。明朗こそ、まず己が救われるともしびであり己のかかげたこの燈火で、人もまた救われる。そして世の中が光明にかがやいて来る。

この「自他一如の善」、「三身一体の最高善」の実践が正に今この時、私たち経営者に求められているの

ではないでしょうか。真に正しい事とは、まず己が救われる。そして一緒に人が救われる。倫理では「順序」が大切と学びます。

とするならば、どうしても自分の会社が「まず、救われなければ」なりません。

過日、商工中金青木仙台支店長様がモーニングセミナーで現在の日本における経済環境について「3つの環境変化」を指摘されました。

その1：東日本大震災、その2：世界で進む構造変化、その3：日本で進む構造変化です。これらの環境変化を受け入れて、その上で自社の持続的成長のための成長戦略を描いていくことが経営者に求められている、と語られました。

そこで改めて、葉を噛みしめて心読します。「真に正しい事とは、まず己が救われ、それと一緒に人が救われることでなくてはならぬ。」今年も後わずかです。やり残していることは何なのでしょう…？今一度、チョッと見渡してみましよう。そして、価値ある新年を迎えるために、生きたくても生きられなかった震災犠牲者のためにも、何より笑顔溢れる生活を送るためにも、まず私たちが救われなければなりません。宮城県倫理法人会2400名の会員企業が生きいきとした会社経営が出来ますよう、改めて活力ある倫理経営実践に勤しんで参りましょう。まだ見えない会員企業の方、来年の倫理経営塾でお待ちしております。

第1回MS委員会・MS進行研修会が 開催されました。



◆日時 平成23年9月22日(木) 15:10～18:00
◆場所 KKRホテル仙台 3F 朝日の間

去る9月22日木曜日、(社)倫理研究所 法人局普及事業部 北海道・東北方面荒木良仁方面長を講師にお迎えし、県から原田会長、保坂幹事長、松谷事務長、

沢田副幹事長のご臨席のもと、総勢60名により、第1回MS委員会ならびにMS進行研修会がKKRホテル仙台に於いて開催されました。

はじめに、『第1回MS委員会』では、三塚MS委員長による今年度のMS活動方針をご説明したほか、初めての企画となる役員朝礼出席率とMS出席率のコンテスト開催を企画書にもとづきご説明したところです。最後に、この後開催される『MS進行研修会』について、単会三役とMS委員長の皆様のご出席をお願いして開催するその趣旨を改めて説明させていただき、質疑応答を行い終了となりました。

休憩を挟んで開催の『MS進行研修会』は、冒頭、出席者全員を対象として荒木方面長より“倫理法人会活動に関する「倫理法人会憲章」など12の穴埋め問題が出題されました。後に答え合わせを行い、研修に入る前の基本的な倫理活動の認識を新たにさせていただいたところです。

続いて、仙台中央、仙台はせくらの役員の皆様による“役員朝礼”および“経営者モーニングセミナー”の模擬実演を行っていただき、この実演内容に対して荒木方面長から良し悪しの厳しい判定とフォローがあり、マニュアルに則した実施を再確認していただく研修が行われました。

終始、緊張感に溢れ引き締まった有意義な研修となりましたことをご報告いたします。

ご出席いただきました役員の皆様、深く感謝を申し上げます。

(宮城県倫理法人会 MS委員会)



三重県倫友との交流会と 特別モーニングセミナーを開催！

- 日時： <交流会> 平成23年10月1日(土) 18:00～
<特別MS> 平成23年10月2日(日) 6:00～
- 場所： ホテル原田 in さくら 2F



去る10月1日(土)、石巻市内に於いてボランティア活動のため来県された三重県倫友(31名)の皆様をお迎えし、宿泊先である柴田町船岡駅前のホテル原田 in さくらに於いて、県役員、県南ブロックの3単会の皆様、総勢53名により、宮城、三重県両県の交流会を開催いたしました。



はじめに、宮城県の原田会長、三重県の古川会長からのご挨拶をいただき、(社)倫理研究所の田中理事の乾杯の発声で懇親会が始まりました。



両県交流のご歓談の合間には、三重県倫友の皆様からこの度の東日本大震災による被災地における清掃などのボランティア活動の感想を發表していただくなど、ボランティア活動でお疲れにもかかわらず、終始和やかなうちに交流を深め合う一時となりました。



翌朝、宮城県主催の特別モーニングセミナーは地元さくら倫理法人会役員の皆様のご絶大なご支援を頂戴し開催いたしました。午前6時の開始30分前、三重県役員のご進行により両県の役員20名参加のもと、お手本となるべき活力溢れる役員朝礼が行われました。



定刻に開催となりましたモーニングセミナーでは、この度の震災により被災された石巻市倫理法人会相談役、北上電設工業株式会社の代表取締役高橋悌二郎様を講師にお迎えして「大震災そしてヘドロの中から」と題し、地震と津波の被災体験、そして復旧に向けた取り組みと現状を生々しくお話をいただき、ご参加の皆様には感動の1時間となりました。



特別モーニングセミナー終了後、三重県の皆様には、原田会長、保坂幹事長の案内により、県南沿岸部の被災地である山本町、亘理町、岩沼市、名取市の震災状況を視察され、改めての激甚の震災を見聞されました。茂庭荘に於いて昼食後に東北自動車道の仙台南ICから帰路に付されました。ありがとうございました。



三重県倫友をお迎えしての今回の交流会、そして特別モーニングセミナーの開催にあたり、ご参加ご協力をいただきました県南ブロックまたは近隣の単会役員、会員の皆様には、深く感謝を申し上げ、ご報告といたします。

(宮城県倫理法人会 MS委員会)



『秋の特別講演会』が盛会に開催されました！

■日時：平成23年10月9日（日） 15:00～16:30

■場所：仙台国際ホテル6F 楓の間

(社)倫理研究所 研究センターの客員教授であるヘブライ大学名誉教授のベン・アミー・シロニー氏が来仙されることを機に、教授を講師にお迎えしての宮城県倫理法人会主催『秋の特別講演会』を開催いたしました。

講演会の開催は、教授の在仙スケジュールが流動的であったことから、9月下旬にやっと開催日が決定し、会員の皆様には差し迫ってのご案内となりましたが、県役員、在仙単会の役員会員、そして(株)葉匠三全の多くの社員の皆様にご参加をいただき、総勢80名ご出席のもと開催となりました。

冒頭、(社)倫理研究所の理事、宮城県倫理法人会 田中裕人相談役より、主催者挨拶として講演会開催の趣旨説明とベン・アミー・シロニー教授のご紹介を行いました。

講話に入る前には、戦前戦中に外交官であった杉原千畝^{すぎはら ちうね}が、当時の外務省の意向(国策)に背き、イスラエル国民に命のビザを発給し6,000人を救った、という歴史秘話、またこの度の大震災で、国外の医療支援一番乗りしたイスラエル国の60人の医師団が南三陸町において人道的な医療支援が行われた、というその記録のDVDを10分間放映しました。日本とイスラエルの過去と現在の深い関わりを意味する記録DVDを踏まえたうえで、日本史と天皇制を研究され、親日家であるベン・アミー・シロニー教授による「一人の日本を愛する外国人からみた今回の大災害から立ち直る日本の文化的そして社会的な強さについて」というテーマにより、60分に亘り、講師から見た日本人の強さについて熱くそして流暢な日本語で判り易いご講話をいただきました。講話が終了した後、講師を盛大な拍手でお見送りして講演会は盛会に終了となりました。

急遽の開催となり、また、3連休の中日の日曜日という日にもかかわらず、ご出席いただきました皆様には、感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

(宮城県倫理法人会 研修委員会)



仙台泉倫理法人会

◆日時 9月7日(水) ◆場所 KKRホテル仙台

◎平成24年度第1回モーニングセミナー



今年度最初のMSはKKRホテル仙台で行なわれ、講師にはなんと、社団法人倫理研究所、丸山敏秋理事長がお越し頂き、『夢かぎりなく2011』というテーマでご講話頂きました。

理事長から『今回の東日本大震災での得た教訓』『お金の不思議な性質』など、前日に行なわれました辞令交付式での講話のさらに詳しい内容、続きの内容等、さまざまな内容の濃いお話をいただきました。普段私たちが生活しているなかで身近にあるもの、直面している問題など、理事長の講話を通して新たな気づきや発見をすることが出来ました。出席されました、約130名の方々は大変満足されておりました。また、一人でも多くの方に理事長の講話を聞いて頂きたいので、是非またこのような機会をつくりたいです。ですので、今回残念ながら参加出来なかった方、まだ一度も聞いた事のない方は是非次回ご参加下さい。

乞うご期待！丸山敏秋理事長ありがとうございます。



◆日時 9月13日(火) ◆場所 あさひ鮎

◎平成24年度第1回定例役員会

今年度最初の定例役員会があさひ鮎で行なわれました。

高橋きくゑ新会長のもと、18人の役員が出席しました。最初の役員会ということもあり、役員のみなさん気合十分で望み、今年度の目標や今年度の当会について熱く楽しい話し合いとなりました。

高橋きくゑ会長と『絆』で結ばれた私たち役員が中心となり、会員みなさんと共に今年度はますます盛り上げていきます。皆様宜しく願い致します！！また、当会は10月からモーニングセミナー会場が仙台ロイヤルパークホテルに変更になりますので、お間違えのないようご注意ください。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

(仙台泉倫理法人会 広報委員長 佐々木一聡)



仙台東倫理法人会

◆日時 平成23年10月14日(金) 18時30分～ ◆場所 ハーネル仙台

仙台東倫理法人会「新入会員歓迎会」

会友の皆様のご理解とご協力のもと105社の目標を達成することができ、平成24年度も新入会員企業を迎え、「新入会員歓迎会」が開催されました。

松本専任幹事より新入会員の方々に倫理法人会活動や会則の説明が行われました。

江刺会長挨拶、小野監査の乾杯で進んで行き、新入会員より自己紹介をいただきました。

齋藤相談役より紹介、株式会社共栄仙台 代表取締役 中村和史様は震災直前の入会で「来年の今頃は、基礎工事の仕事が忙しくなれば良い」、太陽地所株式会社 齋藤恵太様は今年の4月入社・入会で早速9・10月はモーニングセミナーの進行を務めております。「以前、勤めていた会社でも倫理法人会へ入会しており10年くらい倫理には接していた。モーニングセ

ミナー後の朝食がおいしい。」

細川副専任幹事の紹介、ヒューマンスキルR 代表 菊地理恵様は「縁・つながり大切にして出会う事が出来ました、また3.11以降仕事ではブライダル関係が多くなりました。」

沢田副会長紹介の大成建設株式会社東北支店 春日一郎様は「6年位前に他の単会に所属していた事もあり朝はよわいがセミナーには参加します。」また、富山県から最近仙台へ支店を設けられた第一レンタル株式会社 仙台支店長 上口憲一様をゲストにお連れいただき拡大への貢献も心がけもみせていただきました。

先輩会員からも自己紹介や、活動内容をお話しいただき、楽しく過ごした歓迎会でした。

(仙台東倫理法人会 広報委員長 渡辺一彦)



菅井親睦部長



江刺会長挨拶



乾杯 小野監査



会則の説明、松本専任幹事



新入会員 中村様



モーニングセミナー進行 齋藤恵太様



モーニングセミナーで講話の菊地理恵様



菊地様と上口様



ゲストをお連れいただいた春日一郎様

仙台はせくら倫理法人会

◆日時 平成23年9月30日 AM6:00 ◆場所 KKRホテル仙台

今期初の100人セミナー開催！

9月30日(金)KKRホテルにて今期初の100人セミナーを開催しました。講師は「株式会社商工組合中央金庫 仙台支店支店長 青木剛様」テーマは、「成長企業はここが違う！！」で講話をしていただきました。震災後の日本がおかれている状況やこれからの成長戦略、金融機関との正しい付き合い方などをとてもわかりやすく説明していただきました。

「仙台はせくら倫理法人会」は若い会員が多く経験もまだまだ浅い経営者の多い単会ですので本当にためになる講話でした。

他単会から数多くの方々の参加をいただきセミナー後の朝食会も早朝とは思えないほどのにぎわいでした。

今後もセミナー参加者の更なる満足度向上を目指して「経営者のためになるモーニングセミナー」どんどん企画していきますのでご期待ください。

(MS委員長 高橋渉)



仙台太白倫理法人会

太白倫理法人会50人モーニングセミナー開催！

◆日時 平成23年10月18日(火)

平成23年10月18日(火)、震災の影響から7ヶ月が過ぎ、当太白倫理法人会では今年度初となる50人モーニングセミナーを開催しました。

講師に、常盤木学園サッカー部監督の阿部由晴(あべよしはる)様をお迎えし、早朝6時からの開催しました。テーマは「世界一」なでしこジャパンに生徒を送出した立役者でもあります。結果を出すことはとても難しい。これは仕事にも言える事です。サッカーにおいても戦略を立て、相手の動きや行動をよみ、得点を重ねることに対する難しさを語りました。

サッカーでは相手のプレーを分析し、得点を重ねる為のイメージングを行います。日本人の特徴や外国人の特徴など、講和は私たちが普段あまり気にならない機微なところまでアナライズしている事が、世界一の由来になっているのかもしれない。

企業経営にはマネジメント・ストラテジ・テクニカルなどを磨き、結果を出すための計画・忍耐・努力そして実践が必要です。スポーツを通じた中に、経営と結びつく部分、イコールとなる部分がある事を知るセミナーとなりました。すべてはPDCAをしっかりと行う事が基本となっています。

また、講義ではプロジェクターを使ってオリジナ

ルで制作した「なでしこジャパン」の映像を上映。実際のなでしこメンバーのサッカーに対する熱い想いは、MS参加者の目を釘付けにしていました。そこには監督と生徒の深い絆で結ばれたお互いを信頼し合う姿がありました。

経営にも熱い想いが無くてはならない、その想いが無ければ本物ではない。日々精進、ボクシングの世界チャンピオンなどはそうだ。トップに立てば今度はそのトップを死守する事が仕事になる。切磋琢磨することを忘れてはならない。そんな想いの詰まった50人セミナーとなりました。当日の参加者数は45社48人、多くの方々のご参加に心から御礼申し上げます。

(仙台太白倫理法人会 広報委員長 五十嵐敏信)



11月のモーニングセミナー予定表

月	火	水						
1	講師	テーマ	法人会	2	講師	テーマ	法人会	
	鈴木隆一様	山形県倫理法人会 会長 「朝の達人になろう」	仙 南		丸岡美穂様	TKC 石巻電算センター	石 巻 市	
	DVD 研修		登 米 市		未定		多 賀 城市	
	扇 功様	宮城県 研修委員長 仙台広瀬 相談役 「創業 100年を指して~その2 難局に備える」	大 崎		小泉 洋様	登米市倫理法人会 会長 「平成 24 年度 宮城の目指す普及拡大について」	気 仙 沼 市	
	公平有史様	保安調査機構 代表取締役 「自力更生」	仙台太白		高嶋民雄様	倫理研究所 法人スーパーバイザー 「純粋倫理に学ぶ日本で一番大切にしたい会社の共通点」	仙 台 泉	
	菅原裕典様	㈱清月記 代表取締役 仙台泉倫理法人会	仙台青葉		遊佐宗之様	山南倫理法人会 事務局長 ㈱あぶくま総合 代表取締役 「震災で結んだ息子との絆」	仙 台 若 林	
國友 昭様	陸上自衛隊多賀城駐屯地 第22普通科連隊兼多賀城駐屯地司令	仙台広瀬	柴田義喜様	仙台中央倫理法人会 専任幹事 「机を拭くから副事務長」	さ くら			
7	8	講師	テーマ	法人会	9	講師	テーマ	法人会
		和野邦彦様	仙台宮城野倫理法人会 会長 「やりつづける心構え」	仙 南		近江弘一様	石巻日日新聞社 代表取締役社長 「愛する地域を未来の笑顔につなげます」	石 巻 市
		中村美津緒様	青森市倫理法人会 会長 ㈱ミツオ電設 代表取締役 「苦難からの夢」	登 米 市		小山信康様	法人レクチャー くりはら倫理法人会 会長 「私の人生体験から得たこと」	多 賀 城市
		河合堯昭様	元大崎市副市長 ㈱旭 代表取締役 「放射能物質について」	大 崎		大村秀明様	倫理研究所 法人スーパーバイザー	気 仙 沼 市
		國友 昭様	陸上自衛隊多賀城駐屯地 第22普通科連隊兼多賀城駐屯地司令	仙台太白		小野光行様	山南倫理法人会 専任幹事 プロッサム遊佐 代表 「心こそ大切な 標語カレンダーの実践」	仙 台 泉
		年次大会と会員スピーチ		仙台青葉		内田靖士様	倫理研究所 法人局普及事業部 企画室 研究員 「『これがよい』の奇跡」	仙 台 若 林
千葉 厚様	仙台宮城野倫理法人会 幹事 岩倉建築設計㈱ 代表取締役 「内陸地震と大震災からの学び」	仙台広瀬	松本光司様	倫理研究所 法人局 北海道・東北副方面長 「恩意識を高める」	さ くら			
14	15	講師	テーマ	法人会	16	講師	テーマ	法人会
		鶴田裕人様	仙台遠読学院 学院長 「為福転災の法則・心と脳のサイエンス」	仙 南		近田雄一様	倫理研究所 法人スーパーバイザー ㈱近田会計事務所 代表取締役 「今こそ倫理経営」	石 巻 市
		松本光司様	倫理研究所 北海道・東北方面副方面長 「清き耳で学ぶ」	登 米 市		宇都進一郎様	倫理研究所特別研究員	多 賀 城市
		海発正之様	新潟県小千谷市倫理法人会 会長 「心の復興 ~中越地震で大被災して」	大 崎		未定		気 仙 沼 市
		三好雅典様	倫理研究所 参与 「家族の絆」	仙台太白		遠藤和雄様	宮城県泉警察署 「東日本大震災と治安」	仙 台 泉
		岡崎大造様	法人レクチャー 愛知江市倫理法人会 会長 ニッポオカザキ 代表 「倫理との出会いは奇跡」	仙台青葉		金森将也様	つばさ総合法律事務所 弁護士	仙 台 若 林
荒木良仁様	倫理研究所 法人局 普及事業部 北海道・東北方面長 「実践向上」	仙台広瀬	笹崎久美子様	仙台中央倫理法人会 幹事 ワッツ・ビジョン代表	さ くら			
21	22	講師	テーマ	法人会	23	講師	テーマ	法人会
		中山 佳様	法人レクチャー 五所川原倫理法人会 会長 「一笑一進」	仙 南		休会		石 巻 市
		会員スピーチ		登 米 市		休会		多 賀 城市
		斎藤和宏様	倫理研究所法人アドバイザー 「企業の体質と人の体質」	大 崎		未定		気 仙 沼 市
		山川育男様	倫理研究所法人レクチャー 青森県普及拡大委員長 ㈱山川建設 代表 「出会いは我人生の道しるべ」	仙台太白		休会		仙 台 泉
		山本和彦様	倫理研究所法人アドバイザー 「事業経営は家庭から」	仙台青葉		休会		仙 台 若 林
佐藤ななこ様	宮城県倫理法人会 女性副委員長 仙台広瀬倫理法人会 幹事 ラボ・ジャパン ㈱事務取締役 「企業体験発表「夫婦は一對の反射鏡」	仙台広瀬	休会		さ くら			
28	29	講師	テーマ	法人会	30	講師	テーマ	法人会
		盛田良次様	倫理研究所 法人アドバイザー	仙 南		加藤義一様	法人レクチャー 大崎倫理法人会 専任幹事 ㈱アパディレクト 代表取締役 「苦難の時の一歩先」	石 巻 市
		深松 努様	仙台はせくら倫理法人会 会長 ㈱深松組 代表取締役 「東日本大震災復旧の最前線で得られた事」	登 米 市		原 八郎様	法人レクチャー 「すみに置けない炭の話」	多 賀 城市
		DVD 研修 (予定)	「万人幸福の築き方」 5 夫婦は一對の反射鏡~夫婦対鏡~	大 崎		未定		気 仙 沼 市
		野口敬志様	さくら倫理法人会 相談役 ㈱アステム 代表取締役 「家族で越えた産産から復帰」	仙台太白		志摩善行様	赤ひげ仙台 代表	仙 台 泉
		三浦 昭様	仙台泉倫理法人会 監査 ㈱三浦組 代表取締役専務 「登山旅行で夫婦愛和」	仙台青葉		小島 勤様	倫理研究所 法人レクチャー 山形県米沢市倫理法人会 相談役	仙 台 若 林
海老名俊之様	㈱七十七銀行 南町通支店 支店長 「中小企業の借り入れについて」 (返済方法の工夫など)	仙台広瀬	伊藤明彦様	倫理研究所 法人スーパーバイザー	さ くら			

大崎倫理法人会

- ◆日時 平成23年10月11日(火) 18:30～懇親会 19:15～
- ◆場所 芙蓉閣 年次大会 2F ミッドスクエア
懇親会 2F ウエストスクエア

9月より新年度がスタートし、10月11日(火)平成24年度大崎倫理法人会年次大会が開催されました。

次第に則り高橋一郎副会長の開会の言葉で始まり、倫理法人会の歌「夢かぎりなく」を斉唱。会長挨拶では菅野利昭会長が新年度を向かえ新たなる大崎倫理法人会の益々の活性化を目指す熱き思いを語り、その思いは一同に強く響きました。その後、順次平成23年度事業報告、決算報告、監査報告並びに、平成24年度事業計画発表されました。

委員会活動計画では9委員会の委員長が今年度の活動計画と重点目標を述べ、さらに予算計画と移り、宇和野研究委員長の司会によりスムーズな進行で終了しました。

その後懇親会場のウエストスクエアに移動し、千坂剛久副会長の挨拶と三塚義信相談役の乾杯の発声により懇親会が開会しました。出席者それぞれ各テーブルでの歓談で、笑顔絶えなく語り合い会員相互の懇親もさらに深まって盛会となりました。佐々木茂夫副専任幹事により中締めにて終了しました。

(大崎倫理法人会 広報委員長 今泉信吾)



仙台青葉倫理法人会

- ◆日時 平成23年10月10日(月)
- ◆場所 江陽グランドホテル

10月10日(体育の日)、翌日のモーニングセミナー講師の原田県会長を囲み、江陽グランドホテルにて夕食会を行いました。

仙台の夜景(節電の為、暗いイメージ)を一望しながら、原田会長は東日本大震災を乗り越え、会長職を引き受けられた経緯をお話し下さいました。

また、志半ばでお亡くなりになられた石川前会長の無念を思い、是非拡大に尽力を頂きたい旨を熱くお話しされました。

出席者一同 今年度は大いにラポールを活用し、拡大につなげ、目標達成に邁進することをお約束いたしました。



(仙台青葉倫理法人会 広報委員長 星 節子)